

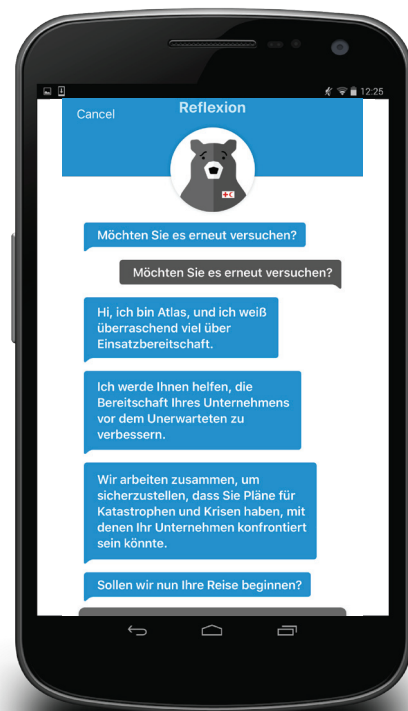
中小企業の災害対策における画期的なアプローチ

IFRC のグローバル災害対策センター（GDPC）は、中小企業の災害対策と対応能力の向上を目指して、過去3年間にわたり、気軽に使えて拡張可能なモバイルアプリ「Atlas: Ready for Business」の開発に取り組み、配布を開始しました。中小企業は、コミュニティやグローバル市場において重要な役割を果たし、雇用やサプライチェーンに貢献しています。災害直後のコミュニティで経済活動の復興と振興の担い手となるのは中小企業です。

数多くの中小企業が、災害による業務への影響に備えておくことの重要性を本能的に認識しているにもかかわらず、そのほとんどが、具体的な計画を事前作成していないことが研究により明らかになっています。これは、財務コストが高いことややすぐに実施できるガイダンスが不足していることが理由ですが、備えがないために、事業だけでなく、周辺コミュニティをも苦境に追い込む事態がよく発生しています。

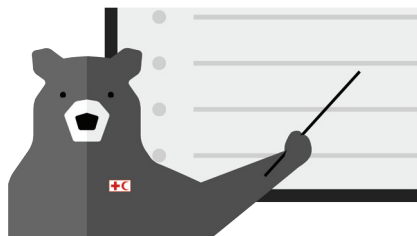
「Atlas」は、これらのハードルを下げ、地域の企業が無料でアクセスできるツールで、各ステップにおいてユーザーをサポートします。Atlas は、中小企業、自営業者、マネジャー向けに作成されたもので、単独でまたは従業員と一緒に、タスクを完成させながら、それぞれのペースで災害対策を改善していけるようになっています。業務上の即応性、ネットワークと取引関係、リーダーシップと社風を分析し、即応性を高め、職場の従業員をサポートする能力を伸ばせるよう指導していきます。Atlas は、4段階のアプリレベルによるユーザーの進捗状況と災害対策に関する質問への回答に基づいて、共有可能な「危機と復興計画」を自動生成します。これは災害時に限らず、防災訓練やスタッフ教育にも活用できます。

このモバイルアプリはインタラクティブ機能を活用し、例えば、Atlasがユーザーに対して、災害対策の評価を促したり、進捗状況をテストしたり、復活に向けた一意の道のりについて導いたりするためのチャットセッションが含まれています。この一意の道のりは、Atlas の自由自在なコンテンツ管理システムにより実現します。ユーザーの地域固有のコンテンツ表示、各種言語および方言への翻訳、業界別コンテンツを含めるための修正に対応でき、ビジネスをより効果的に支援し、その過程で失われがちなユーザーの関心を保ち続けます。



Atlas: Ready for Business はアラビア語、英語、フランス語、インドネシア語、スペイン語、スワヒリ語、ベトナム語の7か国語で利用できます。近日中に他の言語でも利用できるようになります。

Download it at: preparecenter.org/atlasapp



「Atlasに災害からの復興とビジネスの復活に必要なものが揃っていることは一目瞭然でした」
中小企業経営者（ニュージーランド）

国際赤十字・赤新月社連盟の一部であるグローバル災害対策センター（GDPC）は、災害対策に関するイノベーションを促進し、世界中の災害対策実践者同士の学習や知識共有を支援するリソースセンターです。GDPC活動の重要な側面のひとつは、テクノロジーをクリエイティブに活用するなど、災害対策への画期的なアプローチを推進することです。企業の災害対策イニシアチブを通じて、国際赤十字・赤新月社の地域団体や提携組織は、地域のコミュニティにAtlas: Ready for Businessを提供することで、コミュニティ全体の復活力を強化し、災害時の被害軽減を目指すことができます。



www.preparecenter.org



gdpc@redcross.org



disaster.preparedness.center



[PrepareCenter](https://PrepareCenter.org)

